

「次世代人材育成ワーキンググループ」における検討状況について

現状と課題

- 技術、技能を受け継ぐ次世代の人材については、近年、若者の製造業離れや理工系離れが顕著になっていることから、小・中学校といった早い時期からものづくりに関心を持つ機会を提供するとともに、高校生や大学生等のものづくりに対する意識啓発や職業意識の醸成などを図っていくことが重要(北海道産業人材育成プランP24)

検討テーマ

- ①高校生、大学生、若者等の製造業への理解促進、職業意識の醸成
○保護者向けセミナーの開催など
- ②次世代ものづくり人材育成応援企業の認証・表彰制度創設
○制度創設に向け、引き続き検討

↓ H 2 1 における検討結果を受けて

H 2 2 取組内容

- 高校生、大学生、若者等の製造業への理解促進、職業意識の醸成
- ①ものづくり産業理解促進事業の実施《緊急雇用創出推進事業(道:国委託事業)》
- ②工業高校と技専等の連携強化(スキルアップ講座の実施等)《赤いカ・チャレンジ事業(道)》
- 次世代ものづくり人材育成応援企業の認証・表彰制度創設
- ①ものづくり人材育成応援団「どさんこサポーターズ」登録制度の立ち上げ《非予算事業》
- 小中学生のものづくり体験機会の効果的な提供
- ①技能士や関係機関指導員等によるものづくり体験会の実施《赤いカ・チャレンジ事業(道)》
- ②関係機関共同によるものづくり体験情報(マップ)の提供《非予算事業》
- ③ものづくり人材(シニアアドバイザー)データベースの充実、マッチング《非予算事業》

H 2 2 検討テーマ

- ものづくり人材育成応援団「どさんこサポーターズ」登録制度の効果的な運営方法
・立ち上げ後の取組(サポーターズ間の横の連携の維持、対外的周知方法など)
- 小中高生等の製造業への理解促進、職業意識の醸成
・職業意識の醸成、保護者向けの取組など

↓ H 2 2 における検討結果を受けて

H 2 3 主な取組内容(予定)

- ものづくり人材育成応援団「どさんこサポーターズ」登録制度の効果的な運営方法
・「どさんこサポーターズ」向け各種情報提供(継続)
- 小中高生等の製造業への理解促進、職業意識の醸成
・技能士や関係機関指導員等によるものづくり体験会の実施(継続)
・関係機関共同によるものづくり体験情報(マップ)の提供(継続)
・工業高校と技専等の連携強化(スキルアップ講座の実施等)(継続)

WGメンバー

北海道経済産業局、北海道労働局、雇用・能力開発機構、北海道職業能力開発協会、北海道機械工業会、北海道中小企業総合支援センター、キャリアバンク、北海道教育庁、北海道(人材育成課・産業振興課・雇用労政課)

開催実績

H 2 0 年度		
第1回WG	H 2 0.	9. 2 5
第2回WG	H 2 0.	1 1. 1 9
第3回WG	H 2 1.	2. 9
H 2 1 年度		
第1回WG	H 2 1.	9. 1 8
第2回WG	H 2 1.	1 2. 9
第3回WG	H 2 2.	2. 4
H 2 2 年度		
第1回WG	H 2 2.	7. 1 6
第2回WG	H 2 3.	1. 1 7